

それぞれの対局シーンがとても迫力があり臨場感がありました。
将棋が好きな人だけではなく
これから映画の道に関わりたいと思っている人達にも見てほしい作品です。
そして何よりも瀬川さんの起こした奇跡が実感できました。

—— 羽生善治竜王



松田龍平

野田洋次郎 / 永山絢斗 染谷将太 渡川清彦 駒木根隆介
新井浩文 早乙女太一 / 妻夫木聡
上白石萌音 石橋静河 板尾創路 / 藤原竜也
大西信満 奥野瑛太 遠藤雄弥 山本 亨 桂 三度 三浦誠己 渡辺 哲
松たか子 美保 純 イッセー尾形 小林 薫 / 國村 隼

原作：瀬川晶司「泣き虫しよったんの奇跡」(講談社文庫刊) 監督・脚本：豊田利晃 音楽：照井利幸

製作：大村英治 瀬井哲也 太田和宏 吉野達也 坂本健 杉田成道 安部順一 宮崎伸夫 松田美由紀 鈴木律子 大関雅人 吉羽治

エグゼクティブプロデューサー：青木竹彦 岡本東郎 企画：プロデュース：森恭一 プロデューサー：大淵亮 行実良 平部隆明 撮影：笠松剛通 照明：水野研一 録音：柿澤謙 美術：橋本創

衣装：宮本まさ江 ヘアメイク：小沼みどり 装飾：渡辺大智 編集：村上雅樹 スクリプター：長坂由起子 VFXスーパーバイザー：道本伸隆 サウンドエフェクト：北田雅也 助監督：佐和田恵 制作担当：中村哲也

製作：「泣き虫しよったんの奇跡」製作委員会 (WOWOW/VAP/東京テアトル/TBSラジオ/ローンソーンHMVエンタテインメント/日本映画専門チャンネル/読売新聞社/朝日新聞社/OFFICE作/エフ・プロジェクト/BS日テレ/講談社)

制作プロダクション：ホリプロ/エフ・プロジェクト 特別協力：公益社団法人日本将棋連盟 配給・宣伝：東京テアトル 宣伝協力：ミラクルウォイス/フラック/星貴子

2018年/日本/127分/5.1ch/ヒスタ/カラー/デジタル ©2018「泣き虫しよったんの奇跡」製作委員会 ©瀬川晶司 講談社 shottan-movie.jp



負けっぱなしじゃ、終われない。

第42回モントリオール世界映画祭 フォーカス・オン・ワールド・シネマ部門 正式出品作品

泣き虫しよったんの奇跡

松田龍平

野田洋次郎 / 永山絢斗 染谷将太 渡川清彦 駒木根隆介 新井浩文 早乙女太一 / 妻夫木聡
上白石萌音 石橋静河 板尾創路 / 藤原竜也
大西信満 奥野瑛太 遠藤雄弥 山本 亨 桂 三度 三浦誠己 渡辺 哲
松たか子 美保 純 イッセー尾形 小林 薫 / 國村 隼

原作：瀬川晶司「泣き虫しよったんの奇跡」(講談社文庫刊) 監督・脚本：豊田利晃 音楽：照井利幸

製作：「泣き虫しよったんの奇跡」製作委員会 制作プロダクション：ホリプロ/エフ・プロジェクト 特別協力：公益社団法人日本将棋連盟 配給・宣伝：東京テアトル
宣伝協力：ミラクルウォイス/フラック ©2018「泣き虫しよったんの奇跡」製作委員会 ©瀬川晶司/講談社 shottan-movie.jp WOWOWFILMS exp

9.7
ROADSHOW

ひとりの夢が、みんなの夢になった——。
将棋界の歴史を変えた感動の実話!

9月7日(金)全国公開

アマチュアからプロへ！ 史上初の偉業を成し遂げた男の〈実話〉

26歳。それはプロ棋士へのタイムリミット。

小学生のころから将棋一筋で生きてきた“しょったん”こと瀬川晶司の夢は、年齢制限の壁にぶつかりあっけなく断たれた。奨励会退会后、将棋とはしばらく縁を切り平凡な生活を送っていたしょったんに突然訪れた父親の死…。

しかし、親友・悠野ら周囲の人々に支えられ様々な困難を乗り越えたしょったんは、再び駒を手取ることに。プロを目指すという重圧から解放され、その面白さ、楽しさを改めて痛感する。「やっぱり、プロになりたい——」。

35歳、しょったんの人生を賭けた二度目の挑戦が始まる。



元奨励会員の豊田利晃監督が、豪華キャストで描く〈夢〉への再挑戦

かつて奨励会に在籍していた豊田利晃が、『青春』以来16年ぶりに松田龍平を単独主演に迎え、監督生活20年の節目の年に挑んだ本作は、瀬川晶司五段による自伝的作品。撮影前から入念な将棋指導を施して臨んだ対局シーンをはじめ、自身の体験も踏まえ徹底した演出で迫力ある盤上の戦いをスクリーンにおさめた。大きな挫折の苦悩と絶望からの再起を図るしょったんを演じた松田龍平は、奇しくも今年、そのしょったんがプロ編入の偉業を成し遂げた時の年齢と同じ「35歳」に達した。「自分が本当にやりたいことに

対して、どれだけ魂を注いでいるのかという晶司の気持ちに投影する部分が多かった」と話す松田は、しょったんの心の機微と変遷を丁寧に表現、並々ならぬ覚悟で挑んだ。しょったんの親友かつライバル役には、松田とは公私ともに仲のいい野田洋次郎。さらに、幼少のころからしょったんを支える家族、将棋道場の席主、奨励会の仲間や好敵手たちに日本映画を牽引する豪華なキャストをはじめ多数のプロ棋士が集結し、一人の男の「夢」への再挑戦を軸とした熱い人間ドラマが誕生した！

■新進棋士奨励会とは
関東と関西にある日本将棋連盟のプロ棋士養成機関。四段以上のプロ棋士から奨励会受験の推薦を得たうえで、奨励会試験に合格すると入会できる。ただ、この奨励会へは並大抵の才能では入会も難しいとされている。会は、6級から三段まで160~170人の会員で構成されており、三段まで昇段したうえで年に2回行われる「三段リーグ」戦の上位2名だけが四段に昇段し、プロ棋士となることできる。ただし、満21歳の誕生日までに初段、そして満26歳の誕生日を含むリーグ終了までに四段になれなかった場合は退会という厳しい鉄の掟が存在する。しかし、2005年に瀬川晶司のプロ編入試験が特例で実施され、史上初の奨励会退会からプロ編入という道が開けた。その後、翌2006年より日本将棋連盟は奨励会を経なくとも実力ある者がプロ棋士になれるプロ編入試験の規程を設けた。

